

「老人介護」の20周年式典

後藤支部長「地域への思い」

日遊協中国・四国支部の後藤信行支部長が理事長を務める社会福祉法人広谷福祉会特別養護老人ホーム「セイフティー信和」の設立20周年記念式典が10月1日、広島県府中市の特別養護老人ホームで行なわれた。

「セイフティー信和」は、後藤氏が建設会社やホールを経営する中で、子どもの頃から世話になった地元で恩返ししたいという思いで設立した社会福祉法人。1991年(平成3)に認可を受け、翌92年、同市広谷町に特別養護老人ホームを建てた。ホームは鉄筋コンクリート平屋建て(建物面積4172㎡)で、敷地も1万1200㎡と広い。短期入所生活介護事業所(シヨートステイ)、居宅介護支援事業所、老人介護支援センターの3施設が併設されている。さらに、

2004年にデイサービスセンター、09年に小規模多機能型居宅介護事業所が同市内に開設された。国会議員や深谷会長も

式典には地元選出国會議員、広島県議、府中市議、福祉施設関係者、医療関係者、地域ボランティア、家族会など約90人が出席、日遊協から深谷友尋会長、大久保正博、福井章、山田久雄の3副会長が列席した。

後藤氏は、「若い頃に始めた事業が地元の支えによって順調に続けて来られ、地域への貢献として老人介護を考えるようになりました。事業で得た利益を施設建設に投じて『セイフティー信和』をつくりました。以来、大過なく20周年を迎えることができたのは関係者の努力の賜」と感謝を述べた。

暴力追放運動で表彰

後藤中国・四国支部長

(株)ナオ、後藤信行会長(日遊協中国・四国支部長)は10月1日、「永年にわたり率先して暴力排除

意識の高揚並びに暴力追放運動に尽力した」として、中国管内暴力追放運動推進センター連絡協議会、中国管区警察局から暴力追放功労者表彰を受けた。

後藤氏は暴力追放活動歴40年。1999年から現在まで広島市暴力追放監視犯連合会副会長を務め、2010年には暴力追放広島県民会議の会長(県知事)表彰を受けている。

中古機流通協議会

パチスロの稼動順調

第80回中古機流通協議会(委員長・阿部恭久全日遊連副理事長)は10月22日、全商協会議室で開かれた。7、8、9月の中古用、認定用の確認証紙発給状況が報告された。パチンコの中古用稼働実績は、7月が5万3803件(対前年比95%)、10万3761台(同94%)、8月が4万3072件(同91%)、8万4341台(同94%)、9月が5万1224件(同96%)、10万7396台(同99%)だった。認定申請は7月が1503件5230台、8月が2792件1万3913台、9月が2675件2万1535台。回胴式の中古用稼働実績は、7

月が2万1635件(同139%)、5万1015台(同152%)、8月が1万5970件(同119%)、3万5284台(同130%)、9月が1万7678台(同115%)、3万9416台(同118%)だった。一方、認定申請は7月が83件158台、8月が291件391台、9月が150件374台だった。

インターネット広告協議会

掲載枚数は横ばい

パチンコインターネット広告協議会(日遊協、凸版印刷(株)、IMC(株)で構成)が10月5日、日遊協本部会議室で開かれた。「パチンコのチランPowerd by Shufool」の7、8、9月の掲載枚数が報告された。

これによると、7月2874枚、8月2720枚、9月2820枚で、いずれも6月の2640枚を上回った。7月20日に警察庁から出された通知「きちんと営業における広告、宣伝等の適正化の徹底について」の直後、キャンセルや掲載後の削除希望が見られて影響が心配されたが、結果的にやや横ばい状態のまま落ち着きを取り戻したと見られている。



「セイフティー信和」の式典であいさつする後藤理事長

第22回北海道支部総会

講話や講演で充実 保安課長が 厳しい指摘

北海道支部は10月3日、札幌市の京王プラザホテルで第22回総会を開いた。冒頭、松谷明良支部長は「本日は重要な講話・講演があります。日遊協に籍を置いてよかったと感じられる総会にしたい」とあいさつした。来賓として深谷友尋会長は「私は就任の日以来、大衆娯楽として育む心、企業市民として勤しむ心、節度を保つ慎む心の三つの心を掲げて努力してきました。日遊協は国民目線にそって活動を続けていくべき存在で、皆様とともにがんばりたい」と祝辞を述べた。

北海道警察本部保安課・山崎明課長が講話を行い「再度の通知にもかかわらず、広告・宣伝に関して7、8、9月だけで50件の行政処分がでている。これは由々しい問題だ」と厳しく指摘した。

第2部では、篠原弘志専務理事が「風営法における諸問題について」と題して講演した。

第3部懇親会では、札幌方面遊技事業協同組合・朴耕成理事長、

回胴遊商・伊豆正則理事長の挨拶で始まり、各界のお客様とともに和やかに歓談した。

北海道健全営業推進セミナー

展示ブースも人気 900人が詰めかける盛況

札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業支配人会、(社)日本遊技関連事業協会北海道支部が共催するゴト犯罪対策のための「健全営業推進セミナー2012」が10月4日、札幌市の札幌コンベンションセンターで開かれた。ホール関係を中心にしてセミナー会場、展示会場合わせて約900人が詰めかけ、とくにセミナー会場は満席だった。4団体共催のセミナーは一昨年、昨年について3回目となる。

セミナーでは、第1部(午前)ではパチンコライターで「いい

パチンコ有限責任事業組合」代表組合員ボンベイ吉田氏が「価値の本質」イベント脳に効くサプリメント」と題して、第2部(午後)では(有)ジャパン・セキュリティ・サービズ代表、高石隆一氏が「ゴト犯罪に負けない札幌共同戦線」と題してそれぞれ講演した。

北海道警察保安課、渡部泰光課長補佐が「健全営業のための法令遵守について」と題して講話を行った。日遊協からは深谷友尋会長、

松谷明良北海道支部長が出席した。主催者側の松谷支部長は「私はこの業界に入って50年以上になる。当初の20、30年は特別のことをしなくてもホールは生き延びられた。その後ホールが増えすぎて競争が厳しくなり、手品のようなイベントを考えて業界が少しおかしな

状態になっている。これに対する反省期に今入っている。これぐらいのことでの業界はへこたれないと、皆さんは頑張つてほしいです」と激励した。

隣接の展示会場では、遊技機、周辺機器・設備、一般景品(おもちゃ、雑貨、菓子類)等38の展示ブースが並び、講演の合間、参加者たちでにぎわった。日遊協のブースでは、さる6月1、2日の「パ

チンコ&パチスロフェスタ2012」

(東京・秋葉原)

に展示されたコンセプト機の中からパチンコ機、パチスロ機各4台が展示され、参加者たちが代わる代わる試打するなど興味を引いていた。

北海道で合同コンペ

第1回北海道遊技産業合同ゴルフコンペ(実行委員長・渡辺巧札幌協支配人会会長)が9月13日、千歳空港カントリー倶楽部で開かれた。日遊協北海道支部、回胴遊商、同北海道支部、北海道遊商、札幌協支配人会の5団体から78人が参加した。第1回優勝者は美山正広氏(株)正栄プロジェクト・日遊協北海道支部副支部長)だった。



ブースが並んでにぎわう展示場

「安心・安全」で補正案ガイドライン 年内に合意へ



「いわゆるゴト行為等への迅速な対策を講じるためのガイドライン」の追加補正試案を協議したセキュリティ対策委員会

第64回セキュリティ対策委員会(委員長・山田久雄日遊協副会長)は10月10日、日遊協本部会議室で開かれた。「いわゆるゴト行為等への迅速な対策を講じるためのガイドライン」の追加補正の試案が事務局から提出された。

追加補正の目的は、遊技機の不具合のうち、安心・安全に係わるものについては、ゴト行為と異なる観点からの迅速な対応を必要とするので、特例措置として規定するためとしている。試案では、「7

安心・安全に影響を与える遊技機の不具合の対応措置」を新設し、遊技機の発火等、遊技客の安心・安全に大きな影響が及ぶと考えられる事象・不具合が発見された場合の対応措置等を規定している。

今後、各団体で協議するとともに行政とも相談し、できれば年内をメドに委員会でもとめる方向となっている。その後、団体非加盟のメーカーにも説明し、来年5月の新たな協定締結に間に合わせたとしている。

登録資格審査委員会

2業者の登録を抹消 新規は1社適合、1社却下

遊技機販売業者の業務適正化を促進するための登録資格審査委員会(委員長・深谷友尋日遊協会長。日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、全日遊連、学識経験者で構成)は10月19日、日遊協本部会議室で開かれた。新規登録申請の2業者(回胴遊商関係)について、1業者を適合とし、他の1業者は過

去1年間の販売実績がないため却下とした。更新登録申請の45業者(全商協関係26、回胴遊商関係18、日電協関係1)については全業者を適合とした。

偽造QRコードを使って点検確認の偽情報を送信し、会社ぐるみで打刻書類及び確認証紙など中古遊技機申請書類を詐取したとして、(株)ワイズコーポレーション(千葉県流山市)と他の1社の登録を抹消した。

不正対策室会議

一般の入力が大幅減

不正対策室会議(室長・伊東慎吾日遊協常務理事)は10月19日、日遊協本部会議室で開かれPSIO(不正対策情報機構)への入力報告を行い、委員12人がゴト・不正情報について検討した。

9月のPSIOオープンネット(業界及び一般ファンからの不正情報)は、業界から13件、一般ファンから292件の入力があった。一般ファンの入力は昨年9月(854件)に比べ、大幅に562件も減った。今回、同一人の同種の入力を整理したことによる減少もあるが、5月からの減少傾向が続いている。

不正情報では、遊技機の不審な動きに対する情報や広告・宣伝や計数機異常などの情報が寄せられた。

5団体消費税対応ワーキング

行政への質問で検討

ホール5団体消費税対応ワーキング(全日遊連、日遊協、同友会、余暇進、PCSA)が10月9日、日遊協本部会議室で開かれた。青松英和全日遊連理事長(座長)、大久保正博、福井章、山田久雄各日遊協副会長をはじめ、5団体の幹部24人が出席した。ホールの消費税対応に関して行政の判断をおおぐ部分があり、そのための質問内容について協議した。

5団体風営法検討会WG

テーマ別に取り組み

ホール5団体風営法検討会WG(ワーキンググループ)は10月15日、日遊協本部会議室で開かれ、全日遊連、日遊協、同友会、余暇進、PCSAの5団体の幹部20人が出席した。今後の会議の進め方を協議し、その結果、テーマ別に担当者(団体)を決めて、12月以降取り組んでいくことになった。



出版「子どものための「ゲイタイ」ルールブック」
 日遊協賛助会員のチェックファイールド(株)代表取締役、目代純平氏がこのほど、「子どものための「ゲイタイ」ルールブック」(総合法令出版)を出版した(写真)。
 目代氏はIT運用コンサルタントとして、約70社でIT環境の総合管理を手がけるかたわら、各地で小学生や保護者、先生方に「安全なゲイタイ・インターネットの使い方」をテーマにした講演やワークショップ活動を展開している。
 「子どもは成長するにつれて、インターネットや携帯を必ず使うことになる。小さいうちからその便利さや

貯玉補償基金理事会 8つの議案を承認

一般社団法人貯玉補償基金(代表理事・深谷友尋日遊協会長)は10月31日、日遊協本部会議室で第44回理事会を開き8つの議案を審議した。
 事故法人への貯玉補償基金適用の3件、補償実施中間結果確認の2件、債権処理の1件、2013年版ポスター等作成の件、資金運用額増額の件についていずれも全会一致で承認された。また、加盟状況、資金運用、震災被災状況、再プレー実施状況、中間決算などについて報告された。

警察人事

危険性をきちんと知り、安全に使うための知識を身につけさせることが大切。それには先ず周りの大人に正しい知識が求められる。「保護者や先生方が一番知りたい」と思われている内容をわかりやすくまとめた「た」と目代氏は語る。219ページ。本体1300円+税。

千葉県警人事(9月10日) 総務部長(生安部長) 西山厚志▽生活安全部長(船橋署長) 新田修

会員・業界消息

●代表者変更

▼株式会社SNKプレイモア
 代表取締役・川崎英吉

▼株式会社ゲームカード・ジョイコ
 ホールディングス
 代表取締役会長兼社長・石橋保彦

●10月

▼三栄実業株式会社
 代表取締役社長・高橋聡

●事務所移転

▼株式会社ガイアシステム・東京オフィス
 東京都港区赤坂2・11・13

COMMON Akasaka9階

TEL03・64335・5629
 FAX03・64335・5638

▼北海道遊技機商業協同組合
 札幌市白石区菊水九条3・4・21

TEL011・8222・2871
 FAX011・8222・2890

10月29日

DATA SPOT

貯玉補償基金加盟状況

	店舗数	前月比
北海道	230	+1
東北	515	+2
東京	527	+2
関東	1497	+9
中部	447	+1
近畿	816	+7
中国	277	0
四国	142	+2
九州	589	-2
全国計	5040	+22

(2012年9月30日現在)

前月比でも28店の減少

全日遊連は10月24日、店舗数、遊技機台数の2012年9月分を発表した。店舗数は、前月比で一気に28店も減り1万1199店となり、昨年9月(1万1337店)と比べても、この1年間でマイナス138店と大幅な減少となった。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス7万1249台(昨年9月288万2232台)とじりじりと下がり続け、一方パチスロ機はプラス9万7570台(昨年9月131万5080台)と堅調を維持している。パチスロは前月比でも2288台増で、昨年4月から18か月連続で前月比増を続けている。<注>店舗数、および遊技機台数は、各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

平成24年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数(当月発生分)	遊技機台数			
					ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	※その他	総台数
1月	11,332	30	21	138(11)	2,869,178	1,360,139	156	4,229,473
2月	11,303	6	35	137(14)	2,856,929	1,364,366	156	4,221,451
3月	11,268	9	36	144(23)	2,843,391	1,369,425	160	4,212,976
4月	11,269	29	38	134(14)	2,838,019	1,385,142	160	4,223,321
5月	11,258	16	28	134(12)	2,833,776	1,390,461	160	4,224,397
6月	11,227	11	34	138(21)	2,825,019	1,395,141	160	4,220,320
7月	11,222	14	26	131(12)	2,822,070	1,401,427	160	4,223,657
8月	11,227	26	21	132(17)	2,817,356	1,410,362	160	4,227,878
9月	11,199	12	34	138(16)	2,810,983	1,412,650	156	4,223,789

●住所変更

▼愛知県遊技機商品販売協同組合
 名古屋市中区錦2・18・5
 白川第6ビル8階

11月2日

▼有限会社真愛商会
 福岡県春日市白水ヶ丘1・93

TEL092・589・5115
 FAX092・589・5116

10月12日

●合併による変更

▼富士電機株式会社(旧社名・富士電機リテイルシステムズ株式会社)
 東京都品川区大崎1・11・2
 ゲートシティ大崎イーストタワー

富士電機株式会社
 食品流通事業本部通貨機器事業部
 営業技術部営業技術第三課
 TEL03・5435・7085
 FAX03・5435・7470

10月1日